

第 4 回 雇用対策官民協働委員会議事概要

日 時	平成 24 年 10 月 29 日（月） 14：00～16：00
会 場	トキのむら元気館
出席者	民間：廣瀬委員長、北副委員長、伊藤委員、清水委員、山口委員、塚本委員 佐渡市：大橋委員、石塚委員、木下（和）委員、木下（幸）委員
議 題	① H25 年度事業計画（案）及び予算（案）について ② 先進地視察について ③ 第二創業セミナーについて
議事概要	<p>雇用対策官民協働委員会として、これまで 3 回の会議を開催し、雇用の維持・拡大について、検討してきた。</p> <p>会議の冒頭で中間報告を行い、委員会として進むべき方向とその役割を把握し、認識を統一するものとした。</p> <p>① H25 年度の事業計画及び予算については、補助金制定は了解したが、できるだけ多くの起業や商品開発を期待したいことから、予算枠をさらに拡大することが提案された。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者が補助制度を利用できるように、募集期間を設定して受付してはどうかとの意見あり。 ・新規創業件数⇒2 件から 5 件程度 ・新商品開発事業⇒2 件から 3 件程度 ・第二創業を検討する企業のリストアップを行い、進行管理を行うこととする。 ・第二創業を検討する企業に対し、専門家を自社へ派遣して指導できる体制があるとよいとの意見あり。 ・農林水産省の事業を例に、国・県の補助金に佐渡市の補助金を上乗せしていることから、第二創業にも、国・県の事業が認定されたら、佐渡市が上乗せできるとよいとの意見あり。 <p>② 視察先については概ね了解したが、視察時期について、月末を除き天候の安定する時が良いとのことから、2 月 21～22 日（木～金）を第一候補に検討することとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上越地域での第二創業の事例を検索すること。 <p>③ セミナー後半戦であることから、10 月 30 日及び 11 月 16 日のセミナー開催について、委員の出席を依頼する。</p> <p>【その他】 新潟日報の記者による取材がありました。（廣瀬委員長が対応）</p>

次回検討 事項	<ul style="list-style-type: none">・セミナーを聴講した企業へのヒアリングや委員の皆様の情報を事務局に寄せてもらう。・水産加工部会での新商品づくりについて、伊藤旅館のシェフから意見をもらい、商品開発のヒントをうかがう。・この後、会議は必要な都度開催することとする。
------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------